

令和2年度 ICT連携会について

1. 部会長の選任について

部会長：田原委員
副部会長：山田委員

2. ICTを活用した好事例について

- ・褥瘡の状態等、電話やFaxでは伝えにくい変化を画像添付することで医師の指示が早くもられた事。
- ・ターミナル期の市民の急変時等、迅速に医療につなげることが出来た事。
- ・独居の市民に対して通所施設、訪問機関、往診がそれぞれの状況を共有し、ケアに当たれた事。
- ・看護師から、患部の写真を撮り他科の医師へコンサルタントをする事例。
- ・認知症患者への対応（初期集中事例など）に活用している。
- ・多忙な専門職が時間を気にせず相談できていることは良いことだと思う。
- ・ケアマネから歯科への依頼を増やし活用する。

3. 在宅医療介護連携支援室ホームページに載せたい内容について

- ・多職種向け、市民向けの研修や講習の内容。
- ・他の地区の在宅医療・介護資源のリンク。
- ・MCSについて、活用のし方の絵やイメージ図があると良い。
- ・新しく加入した人、加入したい人に分かりやすいのではないかなと思う。
- ・コロナやほかの事例、「こんな相談があった」「こんな相談が増えています」と言ったことを結果や医療面の視点を含め情報共有したい。

↓

- ・多職種連携推進・研修部会の講演会資料のダウンロードに活用し、研修参加者への周知を図った。

4. 武蔵野市在宅医療・介護資源マップについて

＜武蔵野市在宅医療・介護資源マップのアンケートの回収状況＞

	医療機関	歯科	薬局	訪問看護	介護事業所
回収数（件）	81	45	57	18	92
送付数（件）	168	95	63	21	175
回収率（%）	48.2	47.4	90.5	85.7	52.6

* 令和3年1月リリースに向けて、委託業者にデータ渡し済み。

5. その他

今回は、武蔵野市在宅医療・介護資源マップリリース後に開催予定。

<MCS登録メンバー数>

対応内容	4月実績			5月実績			6月実績			7月実績			8月実績			9月実績		
	合計	市内	市外															
医師	73	56	17	73	56	17	73	56	17	73	56	17	74	56	18	74	56	18
歯科医師	44	33	11	44	33	11	44	33	11	44	33	11	46	34	12	46	34	12
薬剤師	81	55	26	81	55	26	82	55	27	82	55	27	82	55	27	82	55	27
訪問看護・訪問リハビリ	107	48	59	108	48	60	110	49	61	111	50	61	110	50	60	110	50	60
介護支援専門員	111	46	65	112	47	65	114	48	66	119	52	67	119	52	67	121	54	67
訪問介護	87	48	39	90	48	42	90	48	42	93	49	44	95	49	46	95	49	46
在宅介護支援センター	31	26	5	31	26	5	32	27	5	32	27	5	32	27	5	32	27	5
地域包括支援センター	14	4	10	14	4	10	14	4	10	14	4	10	14	4	10	14	4	10
行政	7	7	0	7	7	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0
その他	45	21	24	45	21	24	45	21	24	45	21	24	45	21	24	46	21	25
計	600	344	256	605	345	260	612	353	263	621	355	266	625	356	269	628	358	270